

# 働くニホン

現場発

第9部 それでも前へ

「この会社が嫌いで辞め  
る人間は一人もない」。世界  
同時不況が活躍の場を奪  
パイオニアがテレビ事業か  
いの撤退と一万人削減を発  
表した二月十二日夕の川崎  
事業所(川崎市)。残る選  
択をした技術職の男性(55)  
は無念さを隠さない。  
送り出した製品が時代に  
取り残されるもどかしさ。  
「会社も自分も変わらなく  
てはならない」と分かって  
はいる。でも……。今は「会  
社の方向性さえはつきりす  
れば自分も貢献できるの  
に」と話すにとどまる。

商品企画担当の傅泰平(33)  
はキリンが二〇〇六年に買  
収したメルシャンからの出  
向組だ。かつては「氷結」

## 仕事が消えた

のシェアをいかに奪うかに  
腐心していた。「なぜ自分  
が」。一時はメルシャンの  
缶チューハイを飲んでくれ  
ていた人に申し訳ないとま  
で思い詰めた。  
転機は担当になって二カ

## きのこつと違つ自分になる

月後。同僚の相次ぐ異動で  
傅はチームの先頭に押し出  
された。メルシャン時代に  
はなかった広告への反響の  
大きさに驚く。のしかかる  
重圧。だが達成の手応えは  
強い。「ここが自分を生か  
す場」と覚悟を決めた。〇  
八年には敵の立場で「氷結」



オフィス清掃で社長から表彰された本田さん(大阪府東大阪市)

東大阪市)で働く本田初枝  
(64)は最近、社長の奥斗  
志雄(49)から表彰された。  
引先から契約を大きく減ら  
され破綻のふちに立った。  
「消えてしまいたい」とい  
う思いに取り付かれていた  
顧客回りの日々が始まっ  
た。採用では家庭訪問を欠  
かさず「あなたの力が必要  
か」と訴える。顧客の声を  
侮しい。しかし、次に取り

もとに社員を毎月表彰し、  
家族にも伝える。九年間で  
顧客の数は四割増え、年間  
売上高三億円の同社に業種  
を越えて視察が相次ぐ。

人材不足が障害に  
米IBMが世界の最高経  
営責任者一千人以上に実施  
した最新調査。日本のトッ  
プの七六%がグローバル成  
長の障害に「人材不足」を  
あげ、世界平均の五七%を  
大きく上回った。だが、人  
材を輝かせるための努力は  
十分なのか。

誇りを持てれば人は動  
く。フォーミュラ・ワン(F  
1)から撤退したホンダ。  
開発陣の一人、喜多真佐人  
(47)は「技術を世に問う  
喜びは何ら変わらない」と  
え、前へ進むために必要な  
力を探る。

敬称略

組む燃料電池車はF1以上  
に激しい競争の舞台だ。社  
長の福井威夫(64)は撤退  
会見で「百年間繁栄した自  
動車産業が新しい時代に入  
った」と訴えた。喜多は仲  
間とともにその扉を開けた  
いと願う。危機の中で立ち  
止まらず、変革に挑み続け  
る。会社も個人もそこから  
反転の一步が始まる。

日経ネットPLUS(http://netplus.nikkei.co.jp)で関連情報を掲載しています。ご意見もこちらへお寄せください。